

円卓会議「日露の大学・企業・地方自治体間のパートナーシップ」

2020年9月25日(金) 15:00-18:00(日本時間)

プログラム

(9月23日現在)

日本時間	プログラム
15:00-15:15	<p>開会挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Vitaly SNESAR (アルタイ地方行政府 副知事)</li> <li>● (読み上げ紹介) Igor GANSHIN (ロシア連邦教育科学省 国際連携部 部長)</li> <li>● Yuri MAZEI (モスクワ国立大学 副学長, 国際連携部 部長)</li> <li>● So KAWANOBE (北海道大学 国際連携機構 副機構長)</li> </ul> <p style="text-align: right;">15 分間(同時通訳)</p>
15:15-16:00	<p>専門家育成のための地域コンソーシアムに関する優れた取組の発表</p> <p>日本側:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Aida MAMMADOVA: 石川県・金沢市の事例(金沢大学 国際機構 准教授) 10分</li> <li>● Noboru TAKAMURA: 福島 of 医療分野の事例(長崎大学 原爆後障害医療研究所 教授) 10分</li> </ul> <p>ロシア側:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Roman RAIKIN: アルタイ地域の事例(アルタイ国立大学 副学長 国際交流担当) 5分</li> <li>● Dmitrii TAYURSKII: タタルスタン共和国の事例(カザン連邦大学 副学長 教育担当) 10分</li> <li>● Ekaterina ZIMAKOVA: VERNADSKY コンソーシアムの事例(モスクワ国立大学 学生連盟 会長) 10分</li> </ul> <p>発表内容には、各地域コンソーシアムにおける交流分野とその分野での交流となった理由、大学・企業・自治体にとっての利点、専門家育成プログラムの資金調達、参加者のキャリアプラン、育成プログラムが地域開発に及ぼす影響、他大学が実施する際に注意すべきこと・解決策などが含まれる。</p> <p style="text-align: right;">(同時通訳)</p>
16:00-16:30	<p>質疑応答、意見交換会</p> <p>優れた取り組みの発表に関する質疑応答 (各人の発言時間は3分以内)</p> <p style="text-align: right;">30 分間(逐次通訳)</p>
16:30-16:40	<p>休憩 (10 分間)</p>

16:40-17:50	<p>質疑応答、意見交換会</p> <p>大学、政府機関、企業関係者からのコメント・質疑応答(事前登録)</p> <p>(各人の発言時間は3分以内)</p> <p style="text-align: right;">70分間(逐次通訳)</p>
17:50-18:00	<p>閉会挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Roman RAIKIN(アルタイ国立大学 副学長 国際交流担当)</li> <li>● So KAWANOBE(北海道大学 国際連携機構 副機構長)</li> </ul> <p style="text-align: right;">各2分間(逐次通訳)</p>